

教育の情報化推進のための取組

熊本市教育センター教育情報室

1 ICT環境整備(小中学校)

(1) タブレット端末

3クラスに1クラス分程度(約23,500台)

2018年9月～先行導入校24校(小学校16校、中学校8校)

2019年4月～小学校76校(先行導入校を含め全校実施)

2020年4月～中学校34校 で運用開始



(小学校)



(中学校)

(2) 大型提示装置(電子黒板)

普通教室に1台ずつ常設(約2,400台)

2018年度にリース開始(2019年1月18日全校設置済)



(3) 実物投影装置

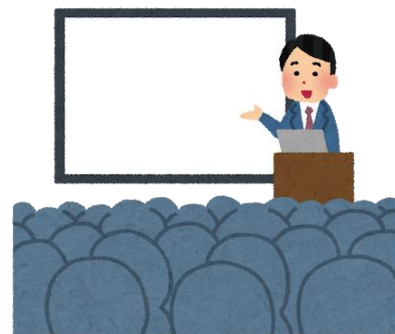
普通教室に1台ずつ常設(約2,400台)

2018年度に一括購入(2019年1月9日全校設置済)



2 ICT支援員の増員

ICT支援員を2018年度は3名、2019年度から2021年度に各年度2名程度の増員を行い、最終的に21名程度の体制とし、少なくとも週1回は学校訪問ができる体制を構築する。



3 研修

教育センターで行う研修で、2018年度のICT教育に関連する研修は次のとおり。

- (1) 校内研修を支援するOJT研修「パッケージ研修」として、タブレット端末の操作体験研修を10回、プログラミング体験研修を5回実施
- (2) 初心者向けSD研修「やさしいICT活用研修」を4回実施
- (3) 勤務時間終了後に実施するSD研修「トワイライト研修」を9回実施

4 情報化推進チームの結成

<目的>

学校における教育の情報化を推進するために、ICTの活用において指導的な役割を果たし、学校全体を牽引する人材育成を図り、学校内での教育の情報化が円滑に進むよう、その実践的指導力を高める

<構成>

リーダー、サブリーダー、メンバーから構成され、学校長が指名

※2018年度は先行導入校24校を対象に結成

気軽に相談できるリーダーの存在が
各学校の情報化を推進する！



【リーダーの役割】

- ・情報教育及び学習指導におけるICTの活用において推進的な役割
- ・学校の情報化の全般について企画立案する役割

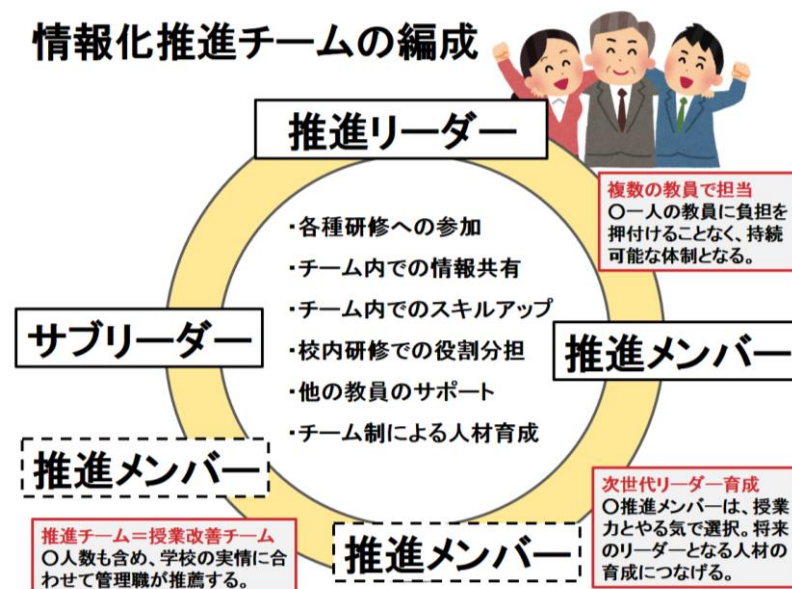
しかし・・・

リーダーとなった教員は、負担が大きく、十分に力を発揮できない。

- ・授業準備、部活動等自分の業務
- ・他の先生方からの質問への対応
- ・各種研修会への参加 などなど



情報化推進チームの編成



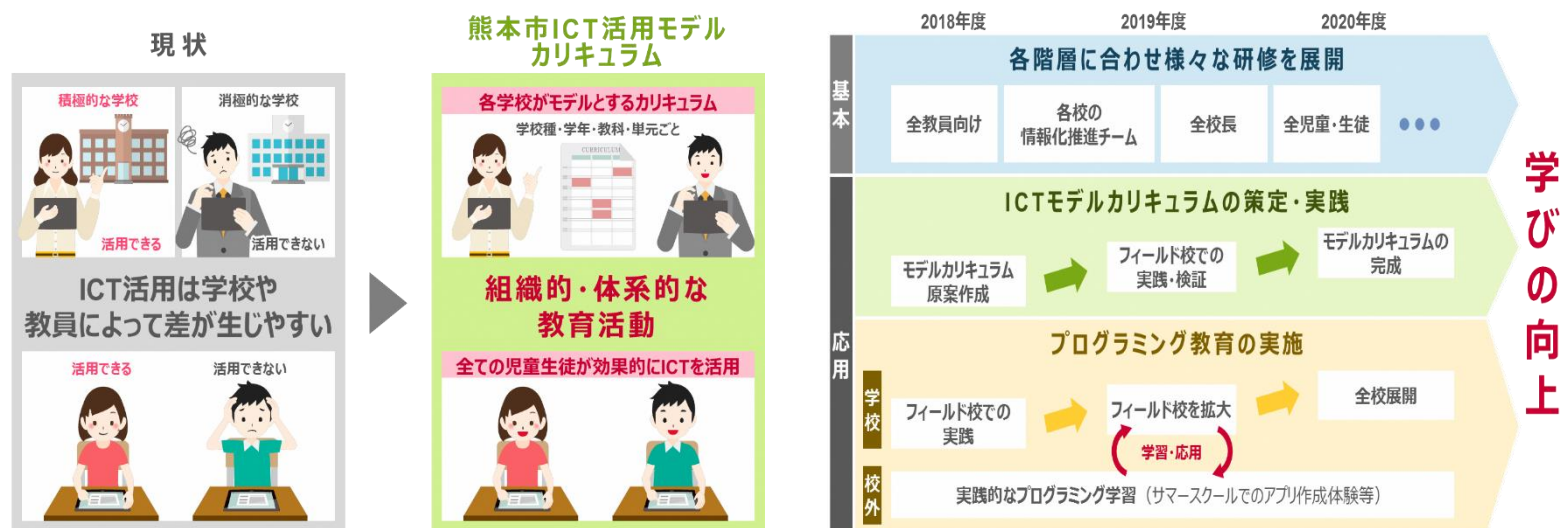
5 産学官連携

「教育情報化の推進に関する連携協定」

熊本市、熊本大学、熊本県立大学、NTTドコモの4者で教育情報化の推進に関する連携協定を2018年10月22日に締結

＜協定に基づく連携事項＞

- (1) ICT活用のための知識習得、ノウハウの共有
- (2) ICT活用モデルカリキュラムの開発
- (3) プログラミング教育普及のための取り組み
- (4) 本協定の成果となる「教育ICT活用推進書」の策定



(3) プログラミング教育普及のための取り組み

プログラミング教育の普及 CSEd※ Week in Kumamoto開催 2018年12月

※CSEdは「Computer Science Education」の略

主催：熊本県立大学 共催：熊本市教育委員会、株式会社NTTDコモ

COCOSAビルでの市民(児童とその保護者)向けイベントを実施



●はじめてのプログラム

自身でプログラミングした通りに色々なものを動かすような体験を通し、プログラミング学習という言葉の難しそうなイメージを払拭し、プログラミング学習は、実は楽しいもので、実際に身近なものに使われているという実感を持ってもらい、学習意欲を高められた。



●iPadでロボットを動かそう

〔 イベント当日の様子
2018年12月9日 〕



(4) 本協定の成果となる「教育ICT活用推進書」の策定

NTTドコモのこれまでのノウハウを活かし、①タブレット端末導入研修会、②学校管理職向けICT活用推進研修会、③情報化推進チーム研修会、指導主事向けICT利活用研修会等を実施

① タブレット端末導入研修会

目的: タブレット端末を導入する学校の全教員に研修を行い、スムーズな活用へつなげる

場所: 各学校にて実施

対象: タブレット端末を導入する学校の全教員

内容: 導入目的、整備概要、iPadの使い方、授業支援ソフト、ドリルの基本操作と活用方法等

実施時期: 2018年8月: 先行導入校24校、2019年1～2月: 小学校76校



② 学校管理職向けICT活用推進研修会

◆ 研修日程(4回)

2018年12月6日 9:30～11:30、14:30～16:30

2018年12月10日 9:30～11:30、14:30～16:30

◆ 研修対象

全小中学校の管理職(校長又は教頭)

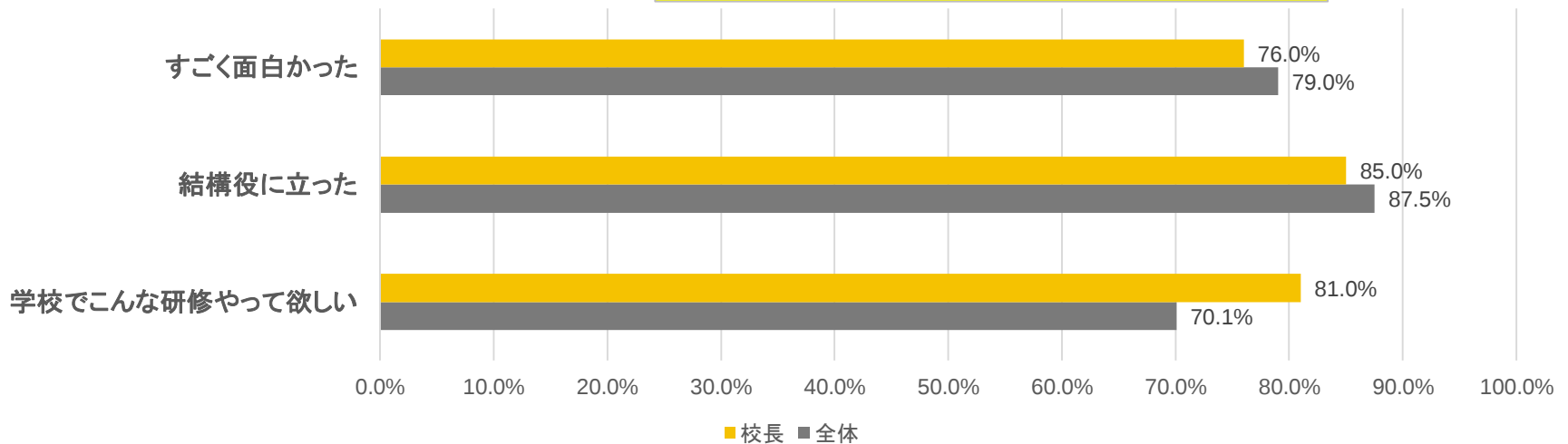
◆ 参加者

190名



研修のアンケート結果抜粋(複数選択可)

7割～8割の管理職が高評価の回答



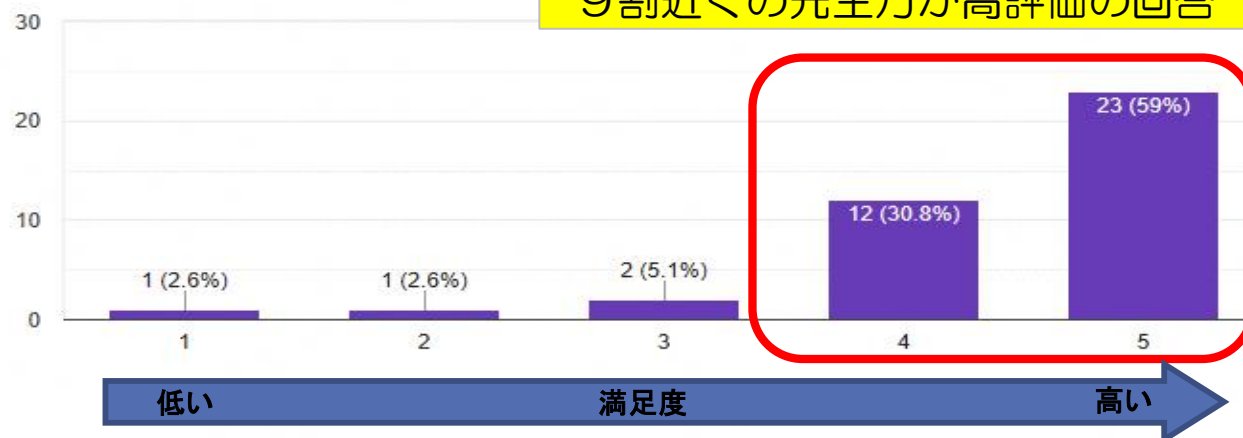
③ 情報化推進チーム研修会

- ◆ 研修日程
2018年12月27日 9:30～11:40
- ◆ 研修対象
情報化推進チーム(先行導入校24校)
- ◆ 参加者
39名



全体的な研修会の満足度を教えてください

39 件の回答



6 2019年度の取組

(1) 研修の拡充

- ・勤務時間終了後に実施するSD研修「トワイライト研修」 9回⇒18回
電子黒板、タブレット端末、授業支援ソフト、はじめてのプログラミングなど
- ・教育委員会における学校外の研修「Off-JT研修」(新規)
プログラミング



(2) 熊本市教育の情報化検討委員会の設置

<目的>

子どもたちの情報活用能力及び教員のICT活用指導力の向上、これからの時代に求められる「資質、能力」の育成等につなげるため、熊本市立の学校において、情報通信機器の活用による教育の情報化を推進するために必要な事項を審議する

<委員構成(案)>

学識経験者、熊本市立学校の児童生徒の保護者の代表者など

(3) 先進地視察等研修の実施

<目的>

- ・教師が優れた先進事例を学ぶことで、今回導入されたICT機器を授業の中で有効活用する術を学び、その効果を最大化すること
- ・全国の教育の情報化に携わる教職員、行政職員、企業などが集まるセミナーやシンポジウムなどで、熊本市の取組を発信し、教育都市としての地位を確立していくこと

<対象>

教育委員会事務局職員、市立高校教諭、市立小中学校教諭

<派遣先>

教育ITソリューションEXPO、情報教育担当者連絡会議、メディア教育指導者講座、先進地視察教職員派遣 など

